

# Keyword：重ねるハザードマップ

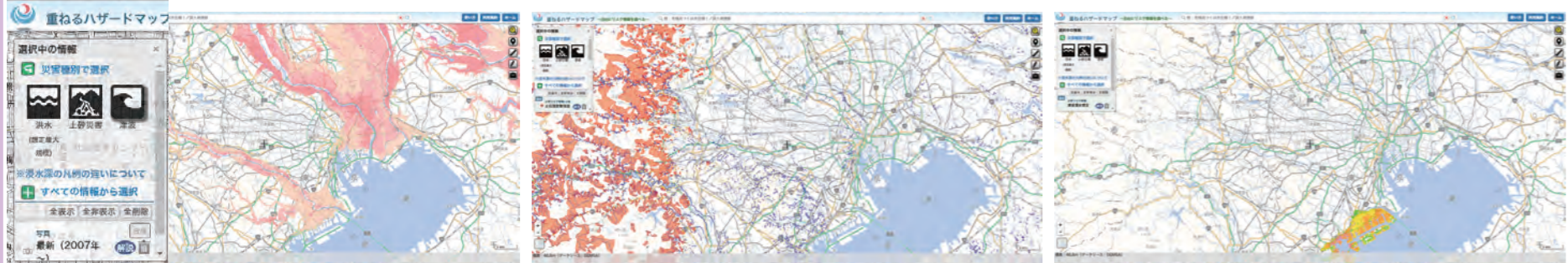
来月の防災の日を前に、皆さんにも是非知っておいていただきたい情報をお伝え致します。  
 台風7号の影響で梅雨前線が活発化した結果、7月6日～8日に広い範囲で記録的な豪雨が発生し、死者200人を超える甚大な災害となった「西日本豪雨」、過去に例の無い異例の進路を辿った台風12号、観測史上初めて都内や名古屋での40℃超、米国でもカリフォルニア州デスバレーで52℃と、世界規模で地球温暖化による影響が出ているのでしょうか。また、6月18日に最大震度6弱を観測した「大阪府北部地震」では死者・負傷者と多くの住宅被害が出ました。このように頻発する異常気象や震災に対して、当たり前のことですが我々は普段から備えをしておかなければなりません。この誌面でも何度となく書かせていただいております。今回は、国土交通省が公開している重ねるハザードマップについてご紹介致します。まず、PCで「国土交通省」もしくは「ハザードマップ」で検索して、「国土交通省ハザードマップポータルサイト」へアクセスしてみてください。(⇒右上のURLもしくはQRコード参照)

<https://disaportal.gsi.go.jp/>⇒



このサイトに「重ねるハザードマップ」というリンクがあります。これは、洪水・土砂災害・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できるハザードマップです。「地図を見る」をクリックすると、下図のような地図が表示され、左側の「表示する情報を選ぶ」をクリックすると、洪水、土砂災害、津波などの危険が地図上に表示されます。皆さんもお住まいの地域を拡大して、それらの情報を選んで重ねてみてください。また、その下にある「すべての情報から選択」をクリックすると、さらに細かい情報が選べます。災害リスク情報の他に、道路防災情報や年代別の上空写真、標高・地形、土地の特徴・成り立ち等です。ここで細かいことをお伝えするよりも、実際に画面でいろいろクリックしていただいた方が分かりやすいと思います。また、個人的にはこんな使い方もおススメです。もし、これから引越したり、持ち家を考えていらっしゃる方であれば、是非、「土地の特徴・成り立ち」の中の、「明治期の低湿地」をご覧ください。引越しなどを考えている場所(土地)が、昔はどんな土地だったのかわかっておくことは重要です。何故なら、そこが以前、河川や湿地、水田・葦の群生地などだった場合、地震の際に「液状化」が起こる危険性が高いからです。古地図を調べてもわかりますが、場所によっては入手困難なこともあるので、このサイトの情報は非常に有用です。スマホでも閲覧できますが、出来たらPCの大きな画面で確認しておくとも良いでしょう。このサイトで、ご自身がお住まい周辺状況を確認することは勿論ですが、ご家族や知人など、離れた場所にお住まいの方にも伝えて情報を共有して下さい。

近日、対談を予定しております防犯ジャーナリストの梅本正行先生は、今後どんな犯罪被害に遭う可能性が高いかを予測し、被害に遭う前に行う防犯対策「予知防犯」を昔から提唱されています。同じ意味で、今回ご紹介した「重ねるハザードマップ」をチェックして、今後どんな災害被害に遭う可能性が高い地域かを知り、被害に遭う前に行う防災対策「予知防災」を、皆さんには意識していただきたいと思っております。どちらも被害に遭ってからでは遅いのです！



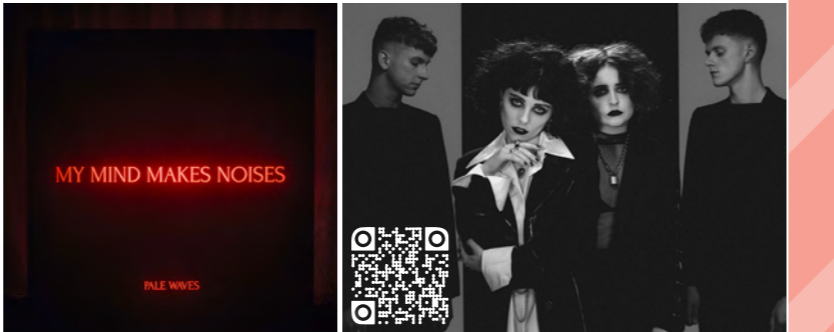
左側の災害種別で「洪水」を選択した画面。河川が氾濫した際に浸水が想定される区域と水深が色分けして表示されます。凡例と比較して想定水深がわかります。  
 「土砂災害」を選択した画面。土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所など土砂災害の危険箇所が表示されます。  
 「津波」を選択した画面。津波浸水想定が色分けして表示されます。凡例と比較して想定される津波浸水の深さがわかります。



弊社(渋谷区)の近郊のハザードマップ。津波や豪雨による道路冠水想定箇所。ガード下やトンネル内の道路冠水の危険性があることが示されています。また神田川に沿って、住宅などの冠水も想定されています。  
 左の地図に、明治期の低湿地図を重ねた地図。河川や湿地、水田・葦の群生地など「土地の液状化」との関連が深いと考えられる情報を抽出したものです。黄色い場所が「田」、オレンジ色が「水田」、青色が「湖沼」で浸水の可能性が高かったり、液状化の発生可能性が高い土地です。

## T O M O K O S R E C O M M E N D

ゴス可愛いさに目がいく♡容姿に反して歌声はキュートな女の子がいるバンドを紹介します。メンバーはヘザー・バロン・グレイシー (Vo/G)、シアラ・ドラム (Dr)、ヒューゴ・シルヴァーニ (G)、チャーリー・ウッド (B)。The 1975 やウルフ・アリスを擁する UK 気鋭レーベル<Dirty Hit>と契約し、Spotifyの<最優秀インディー・リスト 2017>に選出。当時シングルを2枚しかリリースしていない新人としては異例の早さでNMEの表紙に抜擢。多くの音楽媒体でノミネートされ、ブレイクする有力新人として世界中から熱い視線が注がれます。2018年2月、NMEアワードにて最優秀新人賞を獲得。今月開催のサマソニックで初来日し、9月に待望のデビューアルバム『My Mind Makes Noises』をリリースします。初見はザ・キュアっぽいなぁと感じたら、プリンスやマドンナなどの80年代のアーティストやザ・キュアにも影響を受けたという。なるほど。突き抜けるようにポップなメロディーとダークな世界観のコントラストが彼女達の魅力の1つ。YouTubeで500万ビューを記録した、キラキラしたギター・ポップで爽やかなヒット・シングル「Television Romance」を先入観なしに、是非聞いてみてください◎



ご意見・ご感想は [adtain@adproject.co.jp](mailto:adtain@adproject.co.jp) まで メールでお寄せください。  
 発行：株式会社エディープロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-27-4 [www.adproject.co.jp](http://www.adproject.co.jp)  
 ↑上のスペースを外部的にも開放致します。是非、寄稿をお願い致します。詳しくは、こちらまで⇒<http://adtain.tokyo/contribution/>

皆様の いいね！をお待ちしております。  
 facebook adproject 検索  
 もしくは、<https://www.facebook.com/adproject.japan>

# 2018 8 Legend

対談企画⑨ 前編

## フォーエバーヤング



一般社団法人立飛教育文化振興会 理事長 藤田 敏明 × ゼネラルプロデューサー 榎垣 俊幸

榎垣 今回は、昔からの仲間でもある藤田さんとの対談ですが、今、どんなことをやっているのですか？  
 藤田 『TSG 立川ステージガーデン』という多目的施設を作っています。2020年4月のオープンを目指して、ハード面もソフト面も考えなくてはいけないのですが、今は、何でもできるものが必要になっているので、いろんなパフォーマンスができる場所を作ろうということで、やっています。  
 榎垣 小屋としてのステータスが必要だよ。○○アワードとかの大きな賞を出すとか、何かを応援する姿勢を見せるというのが大事。小屋を貸すだけじゃなくてね。海外のどこかと提携とかがいんじゃないの？  
 藤田 “マディソン・スクエア・ガーデン・ジャパン”みたいな姉妹提携などですね。そういうのはあると思いますね。  
 榎垣 お互いにイベントをやればいい。その時には「榎垣さんのところへのお礼」は忘れないように(笑)。  
 藤田 榎垣さんとは、東宝時代から、ずっと一緒に仕事をしてきましたね。20代の頃から40年くらいになりますか。あの頃は痩せてたよね、お互い(笑)。  
 榎垣 きれいだった(笑)。  
 藤田 バブルに突入する頃だったから、すごかったですよ。  
 榎垣 テーマパークとか、博覧会とかと一緒にたくさんやっていた。  
 藤田 正月のイベントでおみくじを作った時は、面白かった。岩下と3人で徹夜しておみくじを作って、イベント会場準備したら、おみくじはあるけど、おみくじを引くものを用意しなかった。それで、割り箸を削って大吉や小吉とか凶とか書いて。要するにいい加減だったということ(笑)。  
 榎垣 みんな、いい加減だった。ちゃんとしてたのは俺だけだった。  
 藤田 一番めっちゃくちゃだったよ(笑)。  
 榎垣 世の中がめちゃくちゃだったんだよ。  
 藤田 バブルだったからね。  
 榎垣 いい時代だったよね。  
 藤田 2人でアメリカのエネルギー博覧会にも行ったね。テネシー州ノックスビルというところで、日本人はわれわれしかいなかった。送迎バスはスクールバスだったし(笑)。  
 榎垣 つくばの科学万博とかいっぱい受けたから博覧会の勉強のために行ったんだよ。  
 藤田 会場に着いたら、まだオープニング前だからって電気が来ていなかった。エネルギー博覧会なのに(笑)。  
 榎垣 すごい田舎だったからね。  
 藤田 毎日、同じところで飯食ってたね。『どこから来た？』って聞かれて『東京から来た』と言うと、みんなビックリして。

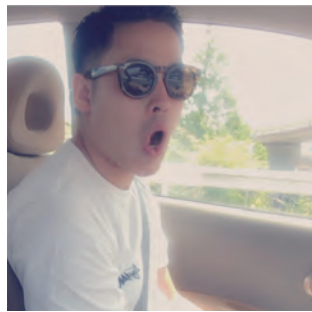


モデル：Petra / Height:170cm B:78 W:60 H:87 age:17  
 事務所：ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック) <http://artrick.com>  
**adtainとは、adprojectとentertainが融合した「おもてなし」のトピックス誌**



榎垣 あの頃は何もなかったから自分たちで博覧会のシステムを考えてた。テーマパークも俺たちのやり方が今のテーマパークの元になっているとも言えるよね。  
 藤田 海外の手本を学びながらね。フロリダの『ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート』にも行ったね。  
 榎垣 行った行った。ディズニーもいっぱい行った。何がだか分からないくらい行ったよ。全部、他人の金で。  
 藤田 他人の金じゃなくて、出張でしょ。東宝が出してたんだよ(笑)。  
 榎垣 恐れ多くも東宝のプロデューサーだから、変なところで東宝の看板が出てくるんだよ。東宝だからって色々やってくれる。東宝が博覧会とかテーマパークをやろうになったのは、師匠でもあるゴジラを作った田中友幸が大阪万博に関わったことが最初だった。  
 榎垣 でも本当にいっぱい受けてましたね。  
 藤田 当時、博覧会の予算は1000億近かったんじゃないかと思うよ。小さな博覧会でも100億とかだった。  
 榎垣 そうですね。僕の扱いでも30億ぐらいあったから。  
 榎垣 ああ金は、どこに行ったの？  
 藤田 会社に入ってるでしょ(笑)。でも、博覧会をやっていたことでバリューが上がったよね。映画・演劇だけではなく、いろんなことができる会社だと世間は見るようになった。  
 榎垣 博覧会やテーマパークを作ったり、い

※藤田 敏明氏：1950年生まれ。1978年から東宝映画作品プロモーションやイベントを担当。1980年以降、東宝グループの関わる博覧会、テーマパーク、都市開発に携わる。現在は都市文化施設開発プランナーとして、その手腕を発揮。



秋葉 悠介

- Event : 世界最大級 旅の祭典 ツーリズム EXPO ジャパン 2018
- Date : 2018年9月20日(木)~23日(日)
- Place : 国際展示場(東京ビッグサイト)

旅って良いですね。僕の中で一番の旅といえば、学生最後に男三人ポンコツ軽自動車に乗って日本一周した時のことです。明治神宮での交通安全祈願からスタートし、日々でもなく車を走らせ、全国各地のモノ・コトに触れたあの経験は、もう一生出来ないなあ、今でもその友人とは話します。海外旅行もまた良いですね。現地の空港に着いた瞬間のあの独特な匂い。ああ、旅が始まったって感じがしてワクワクします。これまでにカナダ・ロサンゼルス・ペルー・ポリビア・グアム島・バリ島と行きましたが、SNSの普及もあり Facebook や Instagram で友人に現地での体験を共有することもひとつ、優越感に浸れる旅の楽しみ方でした。最近では、これが当たり前のようになっていて、多くのSNSユーザーは、旅の楽しみ方は、「リア充感のある写真が撮りたい」が重要な目的となっているようです。

話は変わりますが、9月に東京ビッグサイトで行われる「世界最大級 旅の祭典 ツーリズム EXPO ジャパン 2018」に出演する JAF ブースを担当させていただいております。ドライブ旅を促進するため、若い女性の間で特に人気の YouTuber「あさぎーにょ」を起用しフォトジェニックな旅を紹介する動画や SNS 映えるブース作りに奮闘中です。そして先日その動画撮影に行きまして。今回の旅は、エセ海外ドライブ女子旅となっており、日本にいながら海外の地名の付いたドライブスポットを巡り、SNS 映えるフォトジェニックな場所・モノを紹介していくといった内容になっております。撮影終了後、イベントまでの告知として Instagram(あさぎーにょアカウント)でドライブ旅の模様を投稿しており、いいね♡12,000件やストーリー投稿では、1日にして5万回再生など多くの方に見ていただいております。現在、イベントで公開する動画を編集中で、出来上がりが楽しみです。ツーリズム EXPO ジャパンに行けない方もイベント終了後に YouTube で公開されますので是非ご覧ください！



PRODUCER : 松延 智明

- Event : 企業広報
- Date : 5月
- Place : フィリピン

毎度のことですが、わたしの仕事は、守秘義務に縛られていることが多いので、画像を使うことがほとんどできません。お伝えしたいことは、たくさんあるのですが…。今回は、フィリピンに企業広報のお手伝いに行ってきました。初フィリピンということで、いろいろと調べてみると、まず、過去に行ったことのある海外の地域としては、比較的、治安が悪いとされていることが挙げられるでしょう。結果から見てみると、例えば、先進国で或フランスですらスリが多いので注意とされている旅行雑誌が多く見られましたが、実際は、ビジネスで訪れるような大きな街は、危険を感じることはまったくありませんでした。その他、日本の隣国や東南アジアなどで危険を感じることはまったくなく、普通に仕事をすることは問題がなさそうでした。

今回のフィリピンは、マニラを中心地(メトロマニラ)以外は危険、とされており、そうは言っても過去に言った東南アジア地域と変わらないと思って出かけてみたら…なかなか難しい地域であることがわかります。顧客の規定では、何と繁華街はなるべく歩かないようにとあります。確かに、日本人とみられると、結構なトラブルに合うようでした。メトロマニラは普通に歩くことができますが、一歩、街の外に踏み出すと、かなり見慣れない光景が広がっていました。親子3人で半裸で道路に寝そべっていたり、朝から怪しげな雰囲気の人たちがたむろするお店があったり。そのような地域はクルマの窓から見ただけなのでわかりませんが、見た目だけでは、かなり不気味です。それをさておいても、最も不便だったのが、マニラ中心地でもクレジットカードが使えないお店が多いこと。外国人が行くようなレストランは別として、コンビニや現地の吉野家のようなチェーン店でもカードが使えないのです。これには、おそらく、みなさん、困っているはず。現金が意外と必要なので、両替の金額は詳しい方に聞いておいたほうが良さそうです。

そんな割には、喫煙者には嬉しいフィリピンで、フィリピン全土が公共の場での喫煙が禁止になりました。日本では考えられないことです。たばこを吸わないわたしは大歓迎ですが、顧客の中にはヘビースモーカーもいて、お店や施設や路上はおろか、タクシーの中でも吸えないので肩身の狭い思いをしていました。街中で見つかると、強面の警官のような方々が罰金を取りに来ます。500ペソ~の金額を取られます。みなさんもお気をつけください。また、麻薬には特に厳しく、空港やホテルなどにも麻薬検知犬がいます。チェックインのためにホテルに入ろうとすると、警官が荷物を探知犬に嗅がせます。もちろん、入っているわけはありませんが、かなり緊張をしますよ。万が一間違えられたら、大変なことになりますから！

ちなみに、今回はわたしとカメラマンで、企業広報のお手伝い。日本国内は津々浦々、海外経験もそれなりに積ませていただきました。ご用の際は、ぜひ、お声がけください！

## Project 3.

毎度のことですが、わたしの仕事は、守秘義務に縛られていることが多いので、画像を使うことがほとんどできません。お伝えしたいことは、たくさんあるのですが…。今回は、フィリピンに企業広報のお手伝いに行ってきました。初フィリピンということで、いろいろと調べてみると、まず、過去に行ったことのある海外の地域としては、比較的、治安が悪いとされていることが挙げられるでしょう。結果から見てみると、例えば、先進国で或フランスですらスリが多いので注意とされている旅行雑誌が多く見られましたが、実際は、ビジネスで訪れるような大きな街は、危険を感じることはまったくありませんでした。その他、日本の隣国や東南アジアなどで危険を感じることはまったくなく、普通に仕事をすることを問題がなさそうでした。

今回のフィリピンは、マニラを中心地(メトロマニラ)以外は危険、とされており、そうは言っても過去に言った東南アジア地域と変わらないと思って出かけてみたら…なかなか難しい地域であることがわかります。顧客の規定では、何と繁華街はなるべく歩かないようにとあります。確かに、日本人とみられると、結構なトラブルに合うようでした。メトロマニラは普通に歩くことができますが、一歩、街の外に踏み出すと、かなり見慣れない光景が広がっていました。親子3人で半裸で道路に寝そべっていたり、朝から怪しげな雰囲気の人たちがたむろするお店があったり。そのような地域はクルマの窓から見ただけなのでわかりませんが、見た目だけでは、かなり不気味です。それをさておいても、最も不便だったのが、マニラ中心地でもクレジットカードが使えないお店が多いこと。外国人が行くようなレストランは別として、コンビニや現地の吉野家のようなチェーン店でもカードが使えないのです。これには、おそらく、みなさん、困っているはず。現金が意外と必要なので、両替の金額は詳しい方に聞いておいたほうが良さそうです。

そんな割には、喫煙者には嬉しいフィリピンで、フィリピン全土が公共の場での喫煙が禁止になりました。日本では考えられないことです。たばこを吸わないわたしは大歓迎ですが、顧客の中にはヘビースモーカーもいて、お店や施設や路上はおろか、タクシーの中でも吸えないので肩身の狭い思いをしていました。街中で見つかると、強面の警官のような方々が罰金を取りに来ます。500ペソ~の金額を取られます。みなさんもお気をつけください。また、麻薬には特に厳しく、空港やホテルなどにも麻薬検知犬がいます。チェックインのためにホテルに入ろうとすると、警官が荷物を探知犬に嗅がせます。もちろん、入っているわけはありませんが、かなり緊張をしますよ。万が一間違えられたら、大変なことになりますから！

ちなみに、今回はわたしとカメラマンで、企業広報のお手伝い。日本国内は津々浦々、海外経験もそれなりに積ませていただきました。ご用の際は、ぜひ、お声がけください！

青梅市に引越してきて丁度1年が経過しましたので、青梅市について少しご紹介します。7月23日(月)に都内で観測史上初の40度を超える猛暑日となり、東京都青梅市は40.3度を記録しました。皆さんもご存知かと思いますが青梅市は山に囲まれた、とても自然あふれる東京です。夏の時期には、ラフティングやBBQなど、川遊びで多くの観光客で賑わっています。青梅のラフティングは距離も長く、大きな岩が何カ所もあって迫力満点！都内なので交通の便も良く、気軽に遊びに行けるので、この夏まだ何もしてない、予定もない、でも何かしたい！と思っている方。是非青梅市に遊びに来てください。

コラ  
Producer's column

あれあれ、まじめに読んでくださっている方のための続きです。

EXECUTIVE PRODUCER : 松延 智明

続きです。お付き合いください！写真は、フィリピンでオープンしたばかりのカジノです。日本人が関係していますが、直近、よくない話題があったのでここではスルーします。カジノは日本でも作るかどうか、もめていますね。このカジノ、入館の際に屈強な警備員に持ち物チェックをされ、かなり物々しい雰囲気の中に入っていくことになります。敷居はかなり高いよう。この日は視察目的だったので実際にプレイはしませんが、外観を撮ろうとクルマを降りるだけで警備員がにらみをきかせてくるくらい。ある意味、警備が厳しくて安全と言えるのでしょうか。フィリピンでおもしろいと思ったのは、渾然一体の文化です。治安の悪さがあるかと思えば、中心部のカフェではストローが紙製なのです。最近、大手カフェチェーンがストローを紙製にする報道がありましたが、フィリピン中心地では既に実施済み。大丈夫です、普通に飲めます。コンビニでは、ビニール袋ではなくすべて紙袋なので、エコバッグは必須です。かと思えば、真夜中のコンビニを出たら、小さな子どもが「花を買って」と追いかけてくる…それが現実なんですね…

檀垣 俊吾  
PRESIDENT

タンポポ

弊社の今月は超繁忙期なので、夏休みは取れませんが、心の休暇だけいただいて、今回はラーメンの話。伊丹十三監督の2作目の作品で1985年「タンポポ」という映画をご存知でしょうか。映画の本筋は、街の片隅にある寂れたラーメン屋にふらりと立ち寄ったタンクローリーの運転手と相棒が、女主人を助け街一番のラーメン屋にして立ち去っていくというバタナストーリーながらも、本筋と関係なくさまざまなエピソードのシークエンスが唐突に挿入、その斬新な構成と伊丹監督の自由自在な演出をふんだんに盛り込んだ作品。この映画をご存知ない方は、ご覧いただきたい。そしてその映画のモデル(諸説あり)となったラーメンが荻窪にある春木屋。戦後間もない昭和24年に創業し、私の父も通い、私も小さい頃から通ったラーメンの1つ。60年以上も変化し続ける消費者の味覚や味の好みに対応していくため、味の幹だけは変えずに、麺に使う小麦やスープの出汁、その日の気候に合わせた作り方で、消費者には見えないところを少しずつ改良して、いつも変わらない美味しさを守っている。奥のちょっとしたテーブル席以外はカウンター席がメインで、二代目を作る過程をじっと見るのも楽しみの1つ。ここは映画とシンクロしているのだけ。その味は、ご存知の方も多いと思いますが…風味が強く、麺にほどよく絡むスープは、今でこそメジャーになった煮干しと数種類の野菜、さらに豚ガラと鶏ガラを、ふんだんに素材を用いて煮込んだ出汁そこに香り豊かな醤油だれをひとさし。麺とスープが絶妙に絡み合うことで、一口ごとに芳しい味わいを楽しめる大好きなラーメンです。もう、食べたくまりましたよね！

都内で気温40度以上!? 熱中症にご注意を!

第1プロジェクト 阪本 崇裕

青梅市に引越してきて丁度1年が経過しましたので、青梅市について少しご紹介します。7月23日(月)に都内で観測史上初の40度を超える猛暑日となり、東京都青梅市は40.3度を記録しました。皆さんもご存知かと思いますが青梅市は山に囲まれた、とても自然あふれる東京です。夏の時期には、ラフティングやBBQなど、川遊びで多くの観光客で賑わっています。青梅のラフティングは距離も長く、大きな岩が何カ所もあって迫力満点！都内なので交通の便も良く、気軽に遊びに行けるので、この夏まだ何もしてない、予定もない、でも何かしたい！と思っている方。是非青梅市に遊びに来てください。

ラフティング

青梅市納涼花火大会(8/4)



PRODUCER : 宮崎 詩子

- Event : 大田区平和都市宣言記念事業「花火の祭典」
- Date : 2018年8月15日
- Place : 多摩川河川敷(六郷土手)

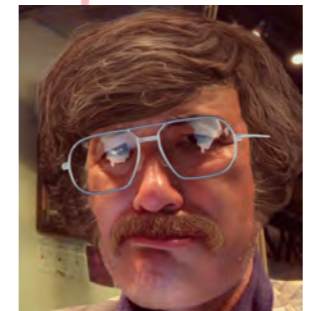
終戦記念日に、第1プロジェクトチームの現場、大田区平和都市宣言記念事業「花火の祭典」に行ってきました。大田区と世界の平和を祈って打ち上げられる花火は毎年とても壮大で美しく、日本の夏を無事味わうことができました。



40分という凝縮した時間の打ち上がる大田区の花火は、昨年より1000発程多い6,925発。毎年約12万人が河川敷で楽しめます。5つのプログラムに分かれ、音楽とのコラボレーションで変化を楽しむことができます。特にラストの大団円は本当に圧巻で(左下)フレームに到底納まりきれないほどの大連発と歓声で瞳孔が開きます。



河川敷から帰路に向かう見物人でごった返す中、土手にある塔に、DJボリスと共に真剣に見守る熱中症あがり声の出なくなった横田さん



PRODUCER : 岩下 信而

- Event : 仕掛ける側が仕掛けられ
- Date : 2018年8月
- Place : 酷暑の代々木

インターネット普及前は、属性マーケティングと称し、アナログ調査でターゲットを絞り込み、その嗜好性を探りながらプロモーションを仕掛けたものである。時は流れ、ぼくのパソコンは大変なことになっております。今月は「ジョン・マルコビッチの穴」さながら、ぼくのパソコンの画面を覗いて見ましょう。◆コンパース好きのぼくは、番宣で綾瀬はるかが、ゴールドのオールスターを履いているのを見出し、「なんじゃこりゃ(胸を押さえながらね)」と検索したら翌日からコンパース・トーキョーからお知らせが来るようになった。

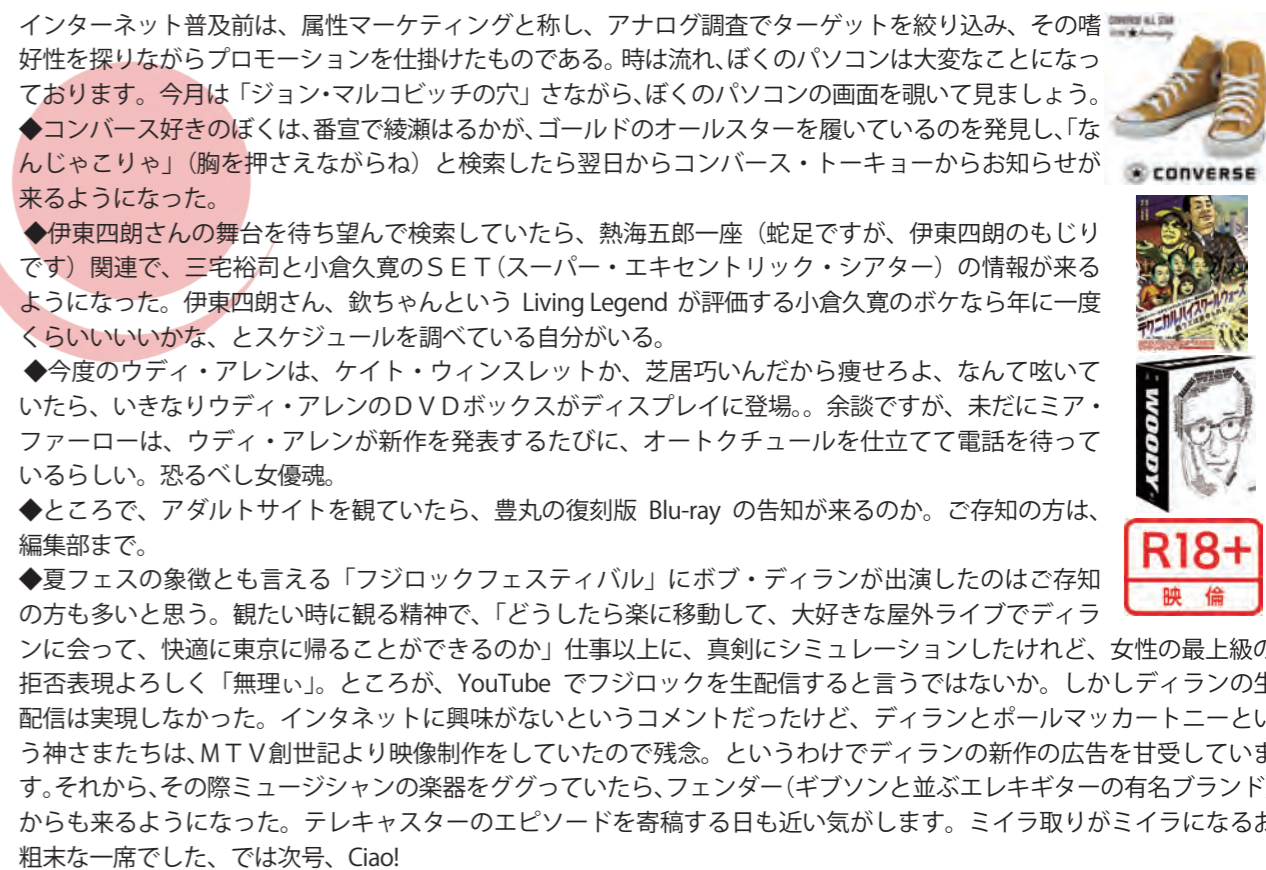
◆伊東四朗さんの舞台を待ち望んで検索していたら、熱海五郎一座(蛇足ですが、伊東四朗のもじりです)関連で、三宅裕司と小倉久寛のSET(スーパー・エキセントリック・シアター)の情報が来るようになった。伊東四朗さん、欽ちゃんというLiving Legendが評価する小倉久寛のボケなら年に一度くらいいいかな、とスケジュールを調べている自分がいる。

◆今度のウディ・アレンは、ケイト・ウィンスレットか、芝居巧いんだから痩せるよ、なんて啖いていたら、いきなりウディ・アレンのDVDボックスがディスプレイに登場。余談ですが、未だにミア・ファローは、ウディ・アレンが新作を発表するたびに、オートクチュールを仕立てて電話を待っているらしい。恐るべし女優魂。

◆ところで、アダルトサイトを覗いていたら、豊丸の復刻版Blu-rayの告知が来るのか。ご存知の方は、編集部まで。

◆夏フェスの象徴とも言える「フジロックフェスティバル」にボブ・ディランが出演したのはご存知の方も多いと思う。観たい時に観る精神で、「どうしたら楽に移動して、大好きな屋外ライブでディランに会って、快適に東京に帰ることができるのか」仕事以上に、真剣にシミュレーションしたけれど、女性の最上級の拒否表現よろしく「無理い」。ところが、YouTubeでフジロックを生配信すると言うではないか。しかしディランの生配信は実現しなかった。インターネットに興味がないというコメントだったけど、ディランとポール・マッカートニーという神さまたちは、MTV創世記より映像制作をしていたので残念。というわけでディランの新作の広告を甘受しています。それから、その際ミュージシャンの楽器をググっていたら、フェンダー(ギブソンと並ぶエレキギターの有名ブランド)からも来るようになった。テレキャスターのエピソードを寄稿する日も近い気がします。ミイラ取りがミイラになるお粗末な一席でした、では次号、Ciao!

## Project 4.



R18+ 映倫